

事業計画書

事業名	沼津の地域資源の情報発信と 魅力あるガイド活動の創造
実施場所	沼津市内各所
実施予定期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日

◎実施内容

日程	実施項目・作業項目
	<p>※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。</p> <p>◎沼津の地域資源の情報を発信する</p> <p>①地域情報の発信 案内地、特産品の特長を表わしたユニホーム着用してのガイド活動 案内地(御用邸、沼津魚市場、お城)特産品(みかん、魚、お茶) デザイン検討、製作目標時期(8月) 9月よりガイド活動 製作着数 60着</p> <p>②カンバッチ 自主企画イベント毎作成(8企画) 60個×8企画=480個 イベント企画内容の紹介(案内地の特長特色) 参加者の認識、安全管理向上</p> <p>③見える形での情報発信 タブレットを活用し、リアルでタイムリーな情報提供 沼津魚市場 セリの様子、魚の写真、動画を見せる びゅうお びゅうおの扉体の昇降等の作動の様子 その他 案内地の風景、文書等の関連情報</p> <p>④御用邸 英語版ガイド本の活用、外国人向けガイド体制づくり</p> <p>◎魅力あるガイド活動の創造</p> <p>①自主企画イベントの充実(参加者のもっと詳しい事を知りたい要望に対応) イベント内容 ウォーク中心⇒座学(知る+見る+体験)+ウォーク お城めぐり(座学+現地見学) 現地移動は、バス利用 千本浜公園(座学+文学碑中心の潮の音コースのウォーク)</p> <p>②沼津魚市場、びゅうおのガイド(小中学校生向け社会科見学) タブレット活用し、実際の現場情報を“知る+見る”ガイドの実施</p> <p>③新規案内場所、コースの開拓 お城、文学、歴史等のジャンル別に分担しての勉強会の継続的实施 ガイド知識向上と、新規案内場所、コースの開拓</p> <p><u>自主企画イベントの内容充実に繋げる企画立案を目指す(お城、千本浜、街中)</u></p> <p>④イベント参加費の一部有料化の試行し、運営費の安定化を目指す 配布資料代、保険費、カンバッチ代等の費用を参加費として有料化を目指す</p> <p>⑤他地区の先進的ガイド活動の視察 他地区のガイド活動から、運営方法、運営の考え方、ガイド技術を学ぶ</p>

◎事業効果

※事業の効果を記載して下さい。

ソフト部門のステップアップ型事業・ハード部門4事業については、事業効果に対して、客観的な評価ができるよう、成果指標と数値目標を設定するなど、その検証方法を必ず明記して下さい。

現在の主な活動は、

- ①観光客向けの御用邸、びゅうおでのガイド活動（年間ガイド案内者数 3万人）
 - ②市民中心の自主企画イベント開催、ウォーク&ガイド（8企画） 市民高齢者層の参加が多い
 - ③小中学校生の社会科見学、防災教育のための沼津魚市場セリ見学、びゅうおの施設見学のガイド
- これらの活動を、内容の充実と解り易いガイドの提供していく事に重点を置き、地域情報をより解り易く発信していく事に心掛け、活動していきたい。

観光客向けガイド 沼津の良さを伝え、来て良かった、また来たいと感じ、喜んでもらえるガイド

市民向けガイド 沼津の歴史、文化的な素晴らしさを、もっと多くの人に伝えたい。

小中学校生 社会科見学で、沼津の素晴らしさ、良さを感じてもらいたい。

これらの活動が、沼津の街のにぎわい作りに、一つの働きとしていきたい。

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを確認して下さい。

公益性	<p>※不特定多数の住民の利益の増進、地域のまちづくりの推進に寄与する事項等を記載して下さい。</p> <p>沼津港、御用邸には、毎年200万人近くの観光客が訪れています。</p> <p>それらの地で、“おもてなしの気持”を大切にガイド活動を行なっています。</p> <p>市の観光政策との連携、施設運営事業者とも協調して、観光客の方より、来て良かった。また来たいと喜んでもらい、観光客の増加に繋げる活動を行なっていきたい。</p>
発展性	<p>※活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。</p> <p>会の活動を、継続的に活力ある活動として維持していくには、組織の活性化と、人的拡大が必要です。</p> <p>その為に、ガイド活動が、観光客、市民から、よき評価を受ける事で、活動が認められ、活動に参加する仲間を増やし、組織の拡充、拡大に繋げていく。</p>
地域性	<p>※地域の実情・課題の解決に向け工夫した点、地域資源の活用などについて記載して下さい。</p> <p>ガイド活動の原点は、案内場所の歴史、文化的価値の説明をしながら案内する事です。これからは、案内地域の地元との繋がりを大切に、そこに根付いた文化、歴史を考えながら、“知る、見る、体験”イベントを作って行きたい。沼津の良さを知る為に</p>
必要性	<p>※事業を実施する意義や、補助金の交付が有益で質の高い事業展開につながる理由について記載して下さい。</p> <p>ガイド内での、ジャンル別（お城、文学、歴史）の勉強会を継続して進めていく事はガイド活動として、新しい案内地、コースを開拓する事で、地域資源を、多くの市民、観光客に、情報発信し、新しい活動に繋げていく事ができる。</p>
先導性	<p>※事業の新規性や独自性など、工夫した点について記載して下さい。</p> <p>外国人観光客向けのガイド対応として、びゅうおの窓口対応、施設案内対応できる様勉強会を実施して、対応力強化を行なっています。</p> <p>御用邸においても、英語版案内資料を作成し（30年2月作成済）、外国人向けガイド活動の出来る体制を作って行きます。</p>
継続性	<p>※助成事業終了後も継続的・自立的な活動とするために、どのように取り組んでいくかについて記載して下さい。</p> <p>新しい取組として、自主企画イベント参加者より、運営費の一部を賄う取組として参加費徴収を試行していく。（200円～300円を別途）</p> <p>参加費徴収する事で、運営費の安定化を目指せる。また有料イベントとしていく事で参加者の満足を得る為に、企画内容の充実に繋がっていく。</p>

◎特に高い公益性を有することの説明

※補助金申請額が「特に公益性が高い事業」に該当する場合は、その理由を記載して下さい。

タブレット活用での、見せるリアルなタイムリーな情報発信（小中学校生向け魚市場ガイド）

小中学校生の見学は、昼間の見学であり、魚市場のセリの様子は見学できない。

タブレット活用により、動画、写真を活用して、実際の現場を見せ理解を深める事ができる
自主企画イベントの充実（城めぐり）

沼津には、沼津城（三枚橋城）、長浜城、興国寺城の3つの城址があります。

興国寺城は、現在遺跡調査が行われており、調査終了後は、公園化して、史跡めぐり、観光資源としての活用を図ると考えます。

自主企画イベントとして、城めぐりを行なう事で、参加者が、どんな事を知り、見たいか等の要望、課題、問題点、参加者のアンケートの意見を検証し、より具体化の参考になるのではと考えます。